

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

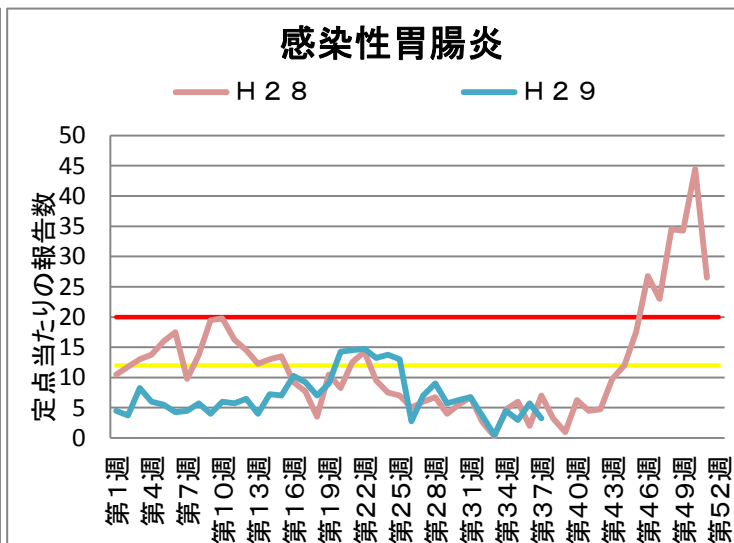
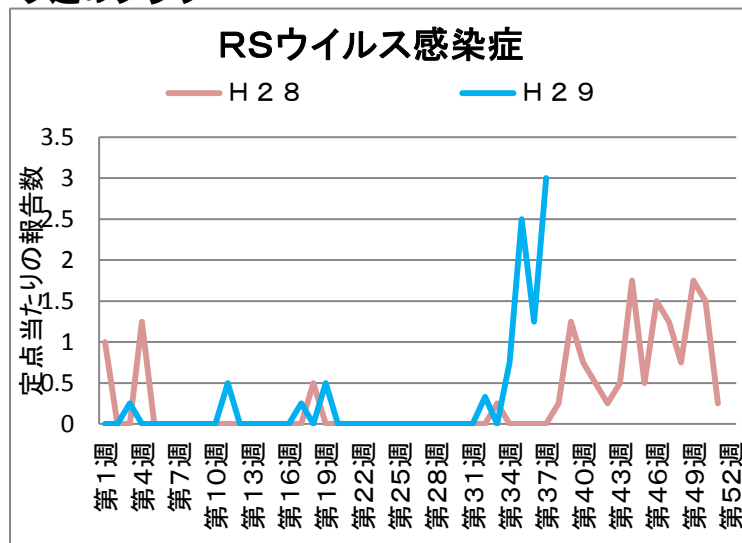
第 37 週 平成29年9月11日 ~ 平成29年9月17日

## 今週のコメント

○ RSウイルス感染症の報告は定点あたり3と再び増加しています。

乳幼児(とりわけ、0~1歳児)の中では、感染すると重症化して肺炎などの合併症をおこすこともあります。感染経路は、飛沫感染と接触感染です。0~1歳児を守るために、咳などの呼吸器症状のある年長児や大人はマスクを着用し、0~1歳児との接触を避けましょう。また、発熱や咳症状があれば、かかりつけ医を受診すると共に、手洗いの励行とおもちゃなどの洗浄等をこころがけてください。

## 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

## 今週の報告状況

疾病名	定時点当りの報告数	疾病名	定時点当りの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	2
RSウイルス感染症	3	伝染性紅斑	0.25
咽頭結膜熱	0.5	突発性発しん	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.75	百日咳	-
感染性胃腸炎	3.25	ヘルパンギーナ	-
水痘	-	流行性耳下腺炎	-

定時点当りの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

## 参考資料等

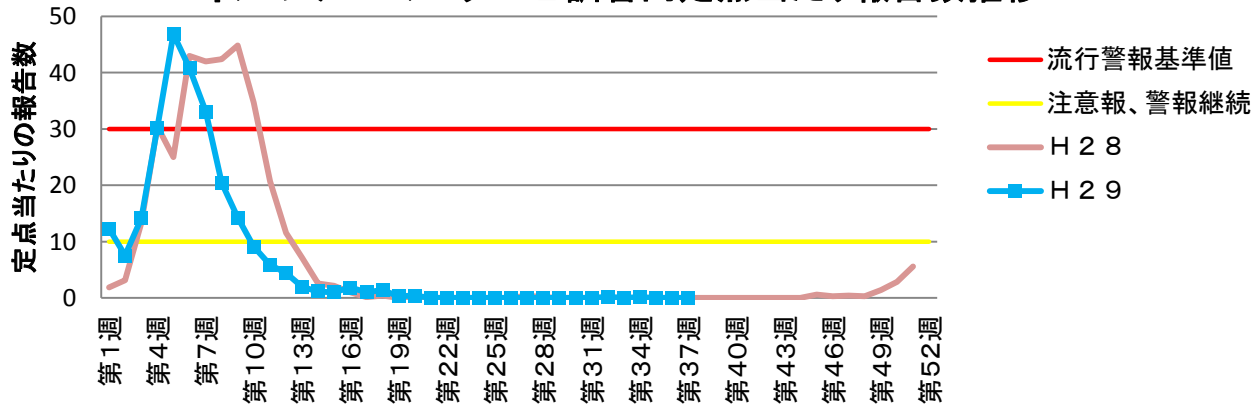
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

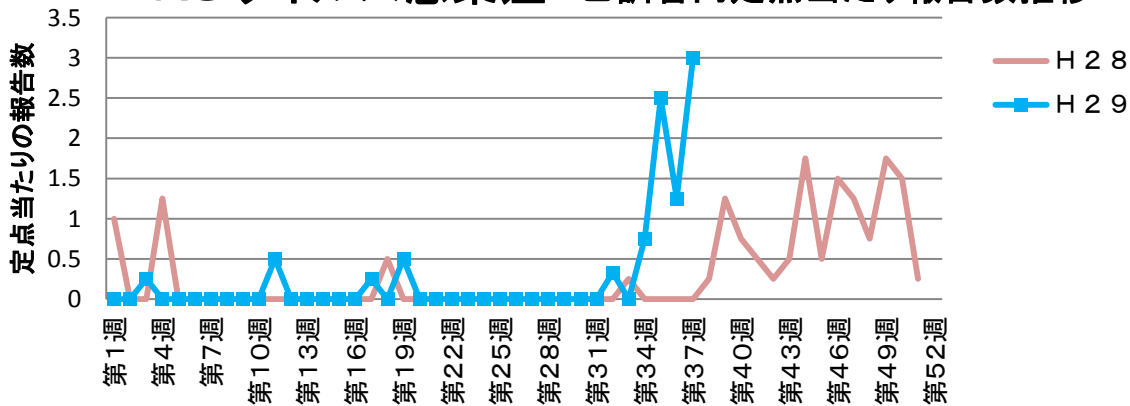
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

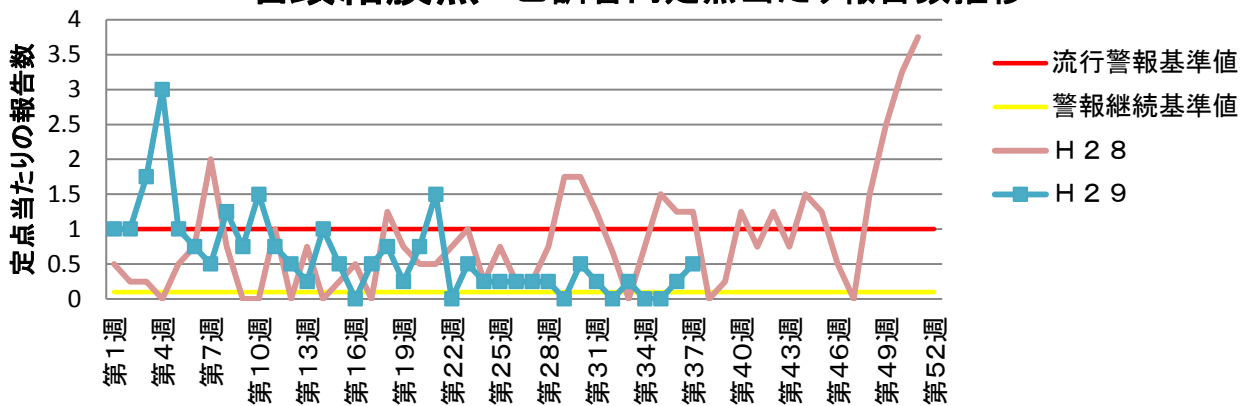
## インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



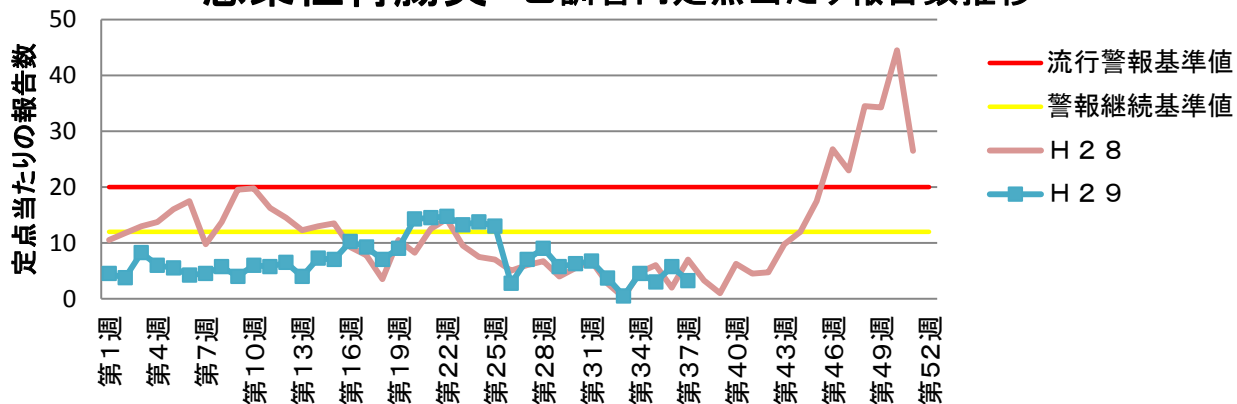
## RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



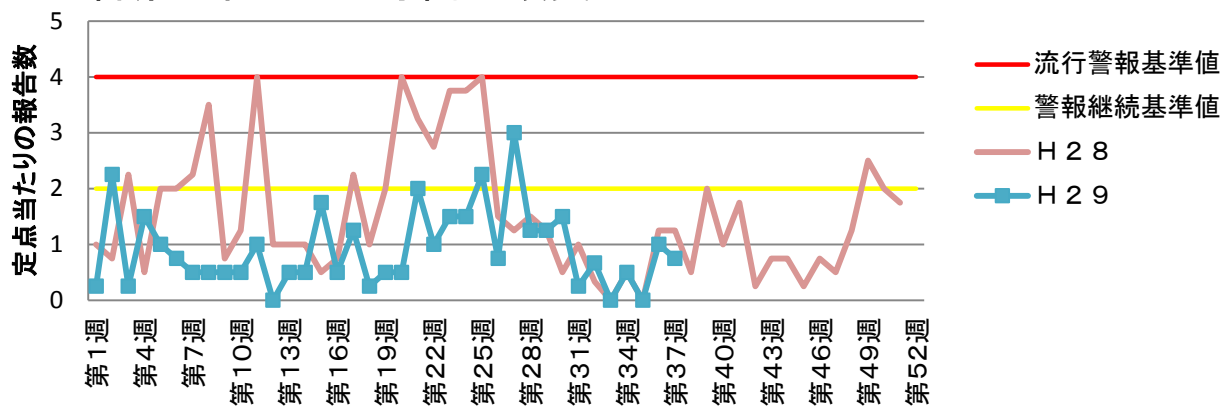
## 咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



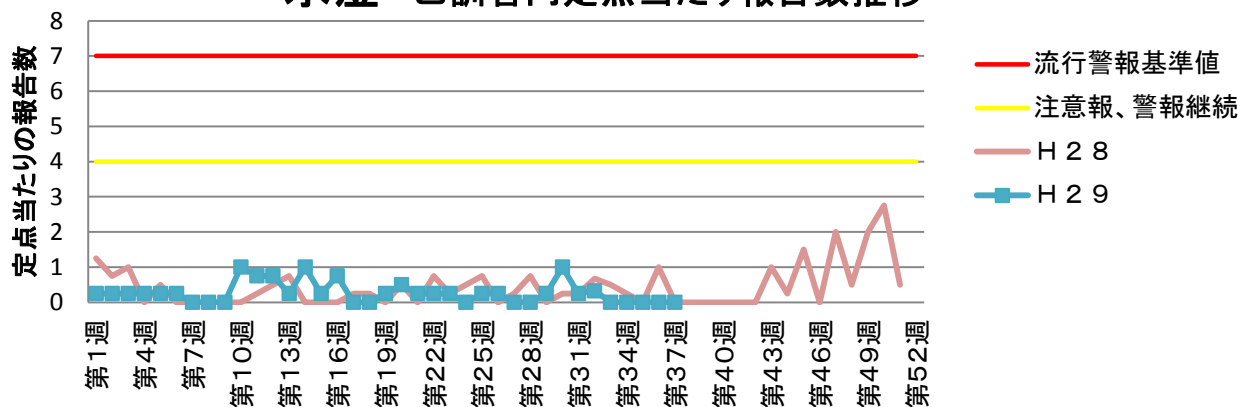
## 感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



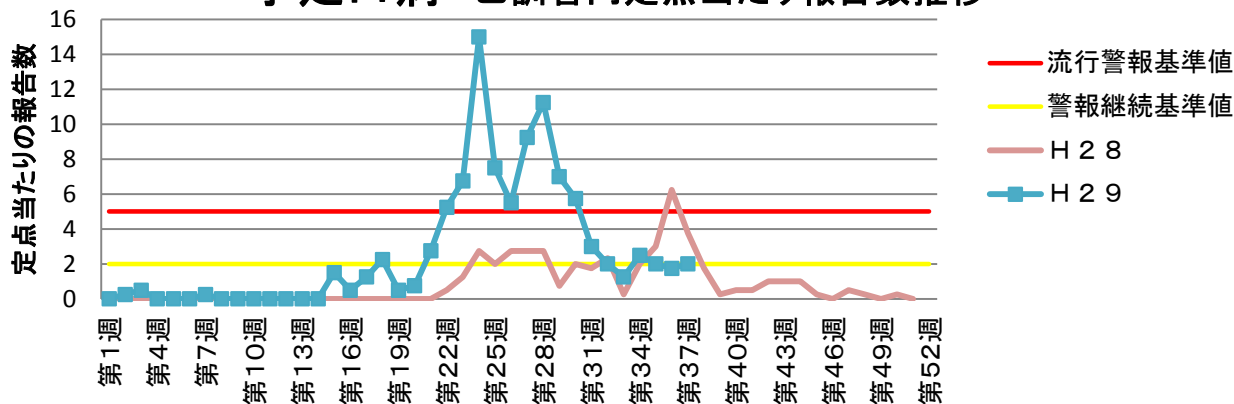
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



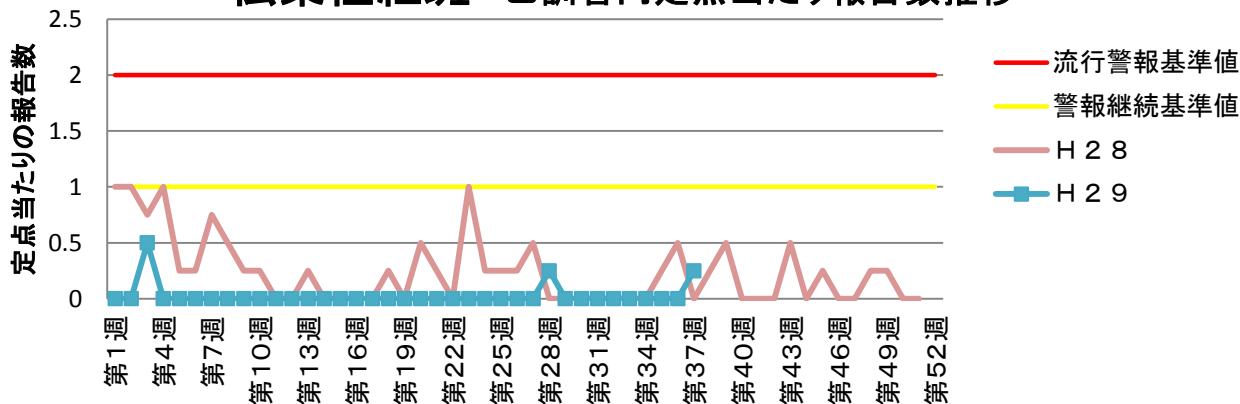
### 水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



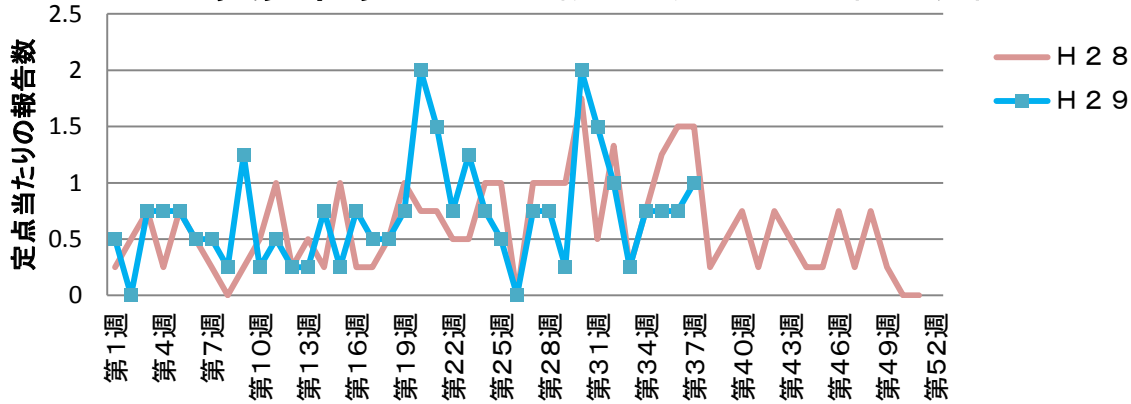
### 手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



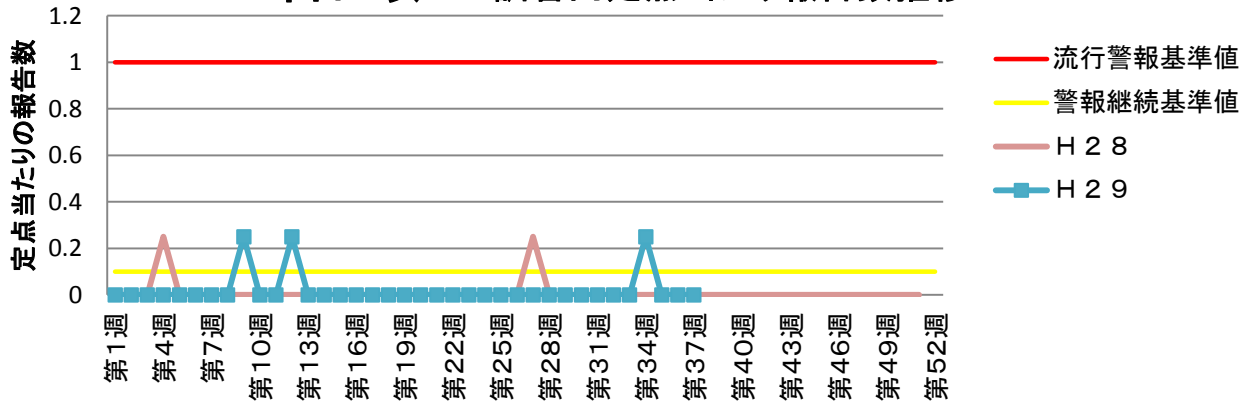
### 伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



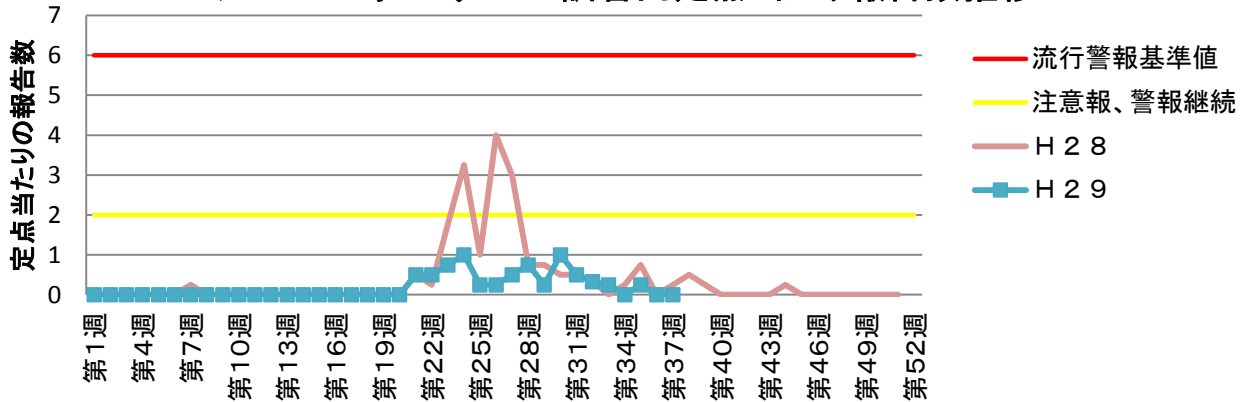
### 突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



### ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

